## 4　追加請求の方法

（１）紙レセプト

以下の「追加請求書記入例」を参考にして下さい。

追加請求書記入例

右手関節の創傷処置の算定を５２点×２回で請求していたが、労災特例による四肢加算２．０倍の算定が可能であることから、追加請求を行う場合は

① 追加請求額のみを記入した労災保険診療費請求書

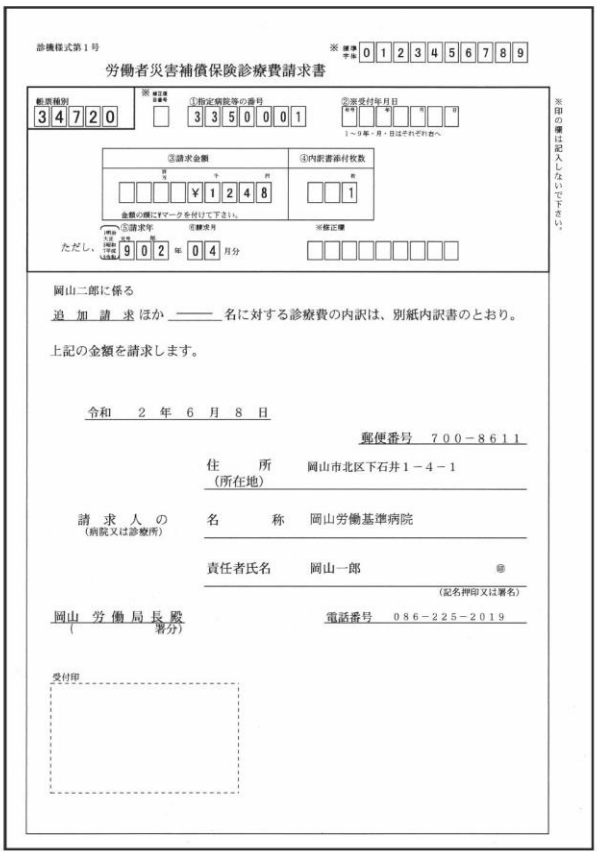
② 算定洩れとなっていた項目・点数・金額を記入した診療費請求内訳書

③ 追加金額等を含めた正しい内容の診療費請求内訳書　・・・・（正）

④ 既に提出している誤った内容と同一の診療費請求内訳書又は提出済みの診療費請求内訳書の（写）　・・・・・・・・・・・・・・・・（誤）

をそれぞれ作成し、①の労災診療費請求書に②、③、④の順に診療費請求内訳書を添付して提出して下さい。

①　追加額のみの労災保険診療費請求書



診療様式第１号

労働者災害補償保険診療費請求書

※印の欄は記入しないで下さい。

岡山二郎に係る

追加請求ほか ―― 名に対する診療費の内訳は、別紙内訳書のとおり。

上記の金額を請求します。

令和　２年　６月　８日

郵便番号　７００－８６１１

住所（所在地）　岡山市北区下石井１－４－１

請求人の（病院又は診療所）　名称　岡山労働基準病院

責任者氏名　岡山一郎　㊞

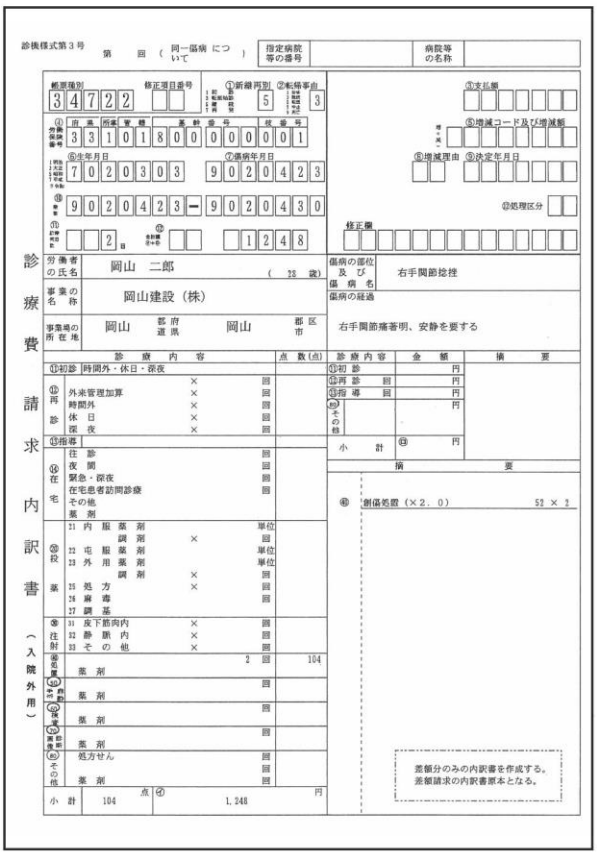
（記名押印又は署名）

岡山　労働局長　殿

電話番号　０８６－２２５－２０１９

受付印

②　追加額のみの診療費請求内訳書



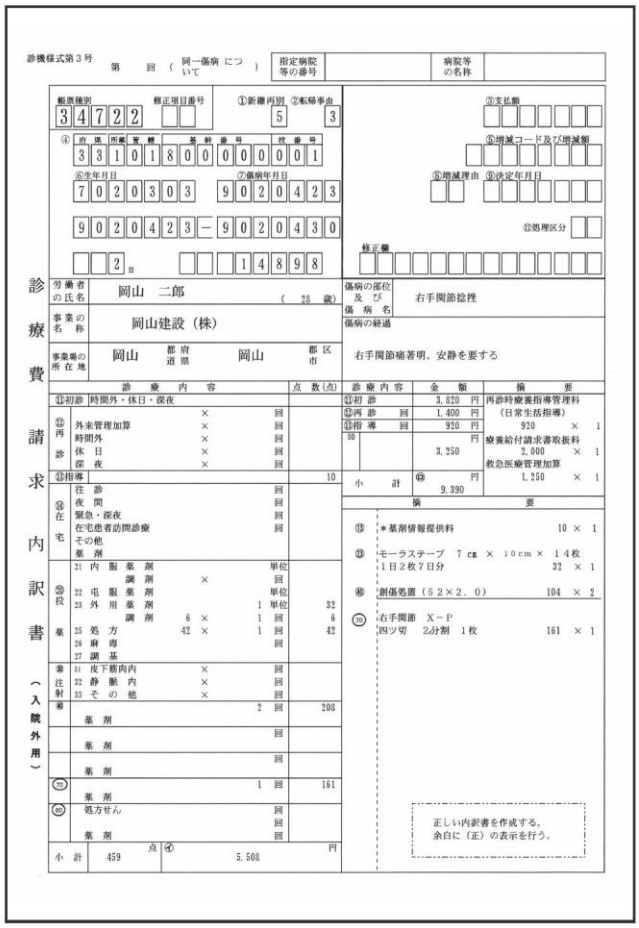
診療様式第３号

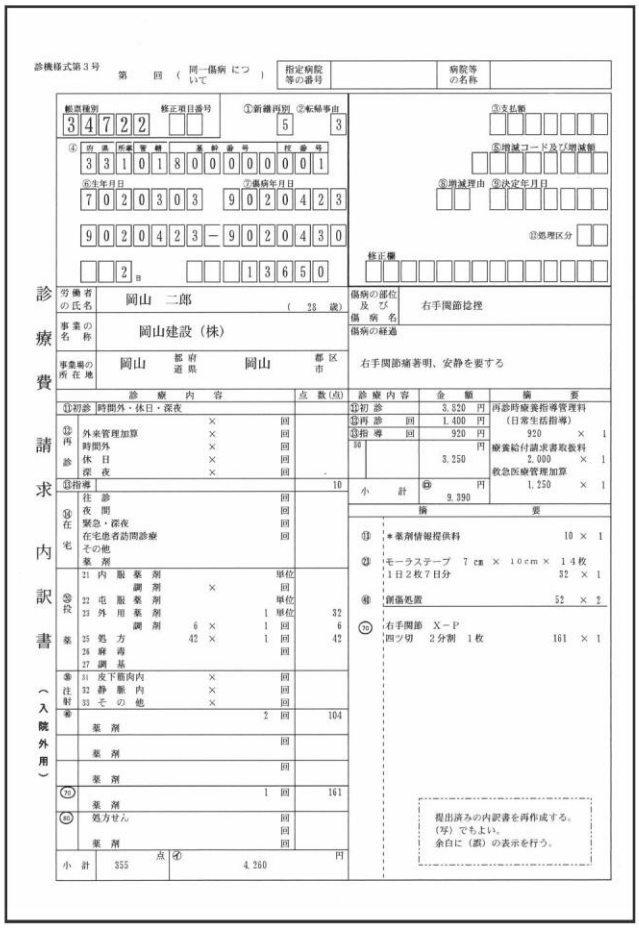
診療費請求内訳書（入院外用）

差額分のみの内訳書を作成する。
差額請求の内訳書原本となる。

③正しい内容に直した診療費請求内訳書　　④誤った内容の診療費請求内訳書又は（写）

(正)　　(誤)


診療費請求内訳書（入院外用）


診療費請求内訳書（入院外用）

(2) 電子レセプト

①レセコンソフト会社によって異なりますのでレセコンソフト会社へお問い合わせ下さい。

②電子レセプトでの請求が難しいようであれば、上記（1）紙レセプトの請求方法によりご請求下さい。